

みんなで一緒にまちをつくる

市は、「SDGs未来安心都市・明石」を目標に掲げ、さまざまな立場の人と「対話」を通して新たな価値を共に創る「共創」によるまちづくりを進めています。

対話と共創でつくる明石のまち

タウンミーティング 市民との対話の場を開催

障害・子育て・高齢者・若者・環境・にぎわいなどさまざまなテーマで開催しています。



35回開催
参加者
1317人
2026年3月末



タウンミーティング
地域編も13か所で開催

ワークショップ まちづくりや市政の課題を対話

今後のまちづくりについて、市民、事業者、行政などあらゆる関係者と対話を重ねています。



48回開催
参加者
1426人
2026年3月末

テーマも
いろいろ

対話を円滑に進める進行役

市民ファシリテーター105人誕生

対話で互いの思いや意見を受け止め、引き出し広げる手法について学んでいます。

職員ファシリテーター研修も
全係長や課長級以上が受講。



“もっと”やさしいまち明石へ

明石市は「市民みんなで、みんなの明石を創る」ために、これまでもタウンミーティングやワークショップで市民のみなさんと対話を重ねてきました。対話によって明らかになったニーズや地域課題に、行政だけでなく、市民、企業、大学、市民団体など多様なみなさんとの共創で取り組んでいます。「あかし共創プラットフォーム」も本格的に動き出し、各施策の展開につながっていきます。これからも市民のみなさんとともに、笑顔あふれるまちづくりを進めていきます。

明石市長 丸谷 聡子



「産・官・学・民」連携して 共に地域課題を解決へ

市民の声から実現しました



市民の声から生まれた「ひと涼みスポット」のほりを企業が制作。共に熱中症予防を啓発。

大塚製薬株式会社



官民連携で
市内110か所
に拡大中

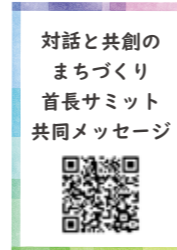
あかし対話と共創ウィーク



ウィークの様子は
こちらから



対話と共創のまちづくり首長サミット in あかし



対話と共創の
まちづくり
首長サミット
共同メッセージ



あかし共創プラットフォームがスタート!

異なる分野で立場を超えた「つながり」や、同じ「テーマ」に関心を持つ人との対話を重ね、共創によってより良い解決策・新たな価値を創りだしていくことを目指します。



NEW 市民提案
助成金を創設

NEW 共創ミーティング

NEW 共創カフェ

新しい人との出会いや仲間づくり、興味のあるテーマについて、「知りあう」・「語りあう」場です。

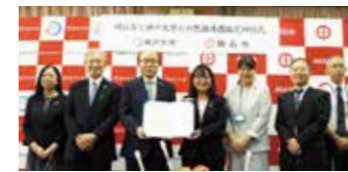


「地域課題 × ビジネス」について語りあう (第1回の共創カフェ)

さまざまな知見を持った企業や教育機関などと行政が連携して、地域課題の解決のために取り組みを進めていきます。

大学との連携・共創

兵庫県立大学や神戸大学と連携し、子ども、健康福祉、環境などさまざまなテーマで共創を進めています。



資源を再生利用



アサヒ飲料株式会社 P10

コカ・コーラボトラーズ
ジャパン株式会社

ペットボトルやプラスチックの再資源化に向け企業や市民と一緒に取り組んでいます。

ライオン
株式会社

P10



廃食用油の再資源化

市内で集めた揚げもの油を持続可能な航空燃料(SAF)へ再資源化させる「AKASHI FRY to FLY Project」をスタート。



AKASHI
FRY to FLY Project

CO2を資源として循環

循環型かつ脱炭素社会の実現に向けて、市内にCO2を吸収する自動販売機を設置予定。



アサヒ飲料株式会社

防犯カメラを搭載し見守り機能も



市の取り組みなどを市長が紹介する「明石市長まるちゃんねる」を配信中!